

第5・6 学年国語科学習指導案

日 時 令和2年10月15日(木) 5校時
 対 象 5年生 5名 (6年生 8名)
 指導者 上野 洋介

1 単元名 物語のみりよくを伝える情景描写辞典を作ろう
教材名 「大造じいさんとガン」(光村図書5年「銀河」)

2 単元の目標

- (1) 文章の種類とその特徴について理解することができる。 [知識及び技能] (1) カ
- (2) 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。 [思考力, 判断力, 表現力等] C (1) エ
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする。 「学びに向かう力, 人間性等」

3 単元について

(1) 児童について

- ・物語文「なまえつけてよ」では、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりや結び付けて具体的に想像する活動を行った。

(2) 教材について

- ・残雪と大造じいさんとの間に繰り広げられる戦いを、情景描写などを効果的に使って描いている作品である。
- ・優れた情景描写やその効果について考えていくことで、物語の魅力に迫ることができる。

(3) 指導にあたって

- ・本単元における言語活動
 - 物語の魅力伝える情景描写辞典を作る。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫等
- ◆西中学区視点①【学習意欲の向上について】
 - 初発の感想から、疑問に思った点やもっとよく考えたい点などから読みの共通の課題を設定する。
 - 課題解決に向かう活動を焦点化したワークシートを準備する。
 - 情景描写から心情を考える活動では、教科書の挿絵を活用する。
- ◆西中学区視点②【言語活動の充実について】
 - 自分の考えとその根拠となる部分をはっきり対応させて意見を伝えられるように、ワークシートを活用する。
 - 伝え合いの場面では、考えの共通点や相違点を確認し、納得した考えはメモするように促す。
 - 全体での話し合いでは、一人一人の考えを関連づけたり、根拠を確認したりしながら深めることができるようにする。

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 文章の種類とその特徴について理解している。 (1) オ	① 「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 C (1) エ	① 進んで、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりして、学習課題に沿って情景描写辞典を作ろうとしている。

5 指導と評価の計画 (全7時間)

	時	学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
第一次	1・2	<ul style="list-style-type: none"> ・単元扉や題名から物語に関心をもち、通読して初発の感想を交流する。 ・単元の学習課題を設定し、学習計画を立てる。 ・意味調べをする。 ・並行読書の本 (情景描写が豊かな作品) を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・題名について考えさせるとともに、「大造じいさん」と「ガン」の関係性を描いた作品であることを押さえる。 ・情景描写辞典の例を提示する。 ・初発の感想や考えについて話し合う中で、学級の関心が集まったことを取り上げながら、学習課題を設定する。 ・単元の最後にまとめる文章のルーブリックを提示する。 <p>S…並行読書の本について、情景描写辞典を作って紹介する。</p> <p>A…登場人物の心情や場面の様子を絵で表しながら、情景描写辞典を作る。</p> <p>B…登場人物の人物像が伝わるように、情景描写辞典を作る。</p>	<p>【態】単元の学習課題を理解し、学習計画を立てようとしている。</p> <p>(ワークシート・発言)</p>
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・「山場」という学習用語を確かめ、残雪の様子や行動と、それに対する大造じいさんの心情をまとめる。 ・大造じいさんの残雪に対する見方が変わったところを考え、山場について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山場を捉えることで作品の全体像が分かること、山場を考えるには、人物どうしの関係が変わるところに着目することを押さえる。 ・どこを山場と考え、その前とは、何が、どう違うのかということ、本文の叙述を根拠に説明し合うよう促す。 	<p>【知】物語の構成における「山場」の位置づけや役割を理解している。</p> <p>(ワークシート・発言)</p> <p>【思】大造じいさんの心情の変化について、叙述を基に捉えている。</p> <p>(ワークシート・発言)</p>
第二次	4 本時	<ul style="list-style-type: none"> ・大造じいさんの心情の変化が分かる情景描写を見つけ、その効果について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時にまとめた大造じいさんの心情の変化をもとに、4場面の情景描写に焦点を当てて学習を進める。 	<p>【思】情景描写から、大造じいさんのどんな心情の変化が表れているか考えている。</p> <p>(ワークシート)</p>
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな情景描写を選び、読み方を考えて朗読する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選んだ情景描写をどう読むか考えさせるために、大造じいさんの心情や場面の様子を確認する。 	
第三次	6	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の魅力を伝える情景描写辞典を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どのようなことに気を付けてまとめればよいか分かるように、全体でルーブリックを確認する。 	<p>【思】大造じいさんの心情や場面の様子が分かる情景描写を取り上げ、その情景描写の効果と良さをまとめている。(ワークシート)</p>
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・情景描写辞典を読み合う。 ・単元を振り返り、学習をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに評価し合えるように、ルーブリックを意識しながら読むよう促す。 	<p>【態】進んで、物語の魅力を伝えるための情景描写辞典を作ろうとしている。</p> <p>(観察・ワークシート)</p>

6 本時の指導（4時間目／全7時間）

(1) 目標

情景を表す表現を捉えて、その効果を考えることができる。

(2) 展開

学習活動 ・予想される児童の反応 ※「伝え合い交流シート」参照	・指導上の留意点 ◎評価 ◆西中学区視点	段階	形態
1 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">大造じいさんの心情の変化が分かる情景描写を見つけ、その効果を考えよう。</div> 2 本時の学習の見通しをもつ。	・学習計画における本時の場面を確認する。 ・大造じいさんが、残雪とハヤブサの闘いを見て心情が変わったことを振り返る。 ◆①学習の流れを提示する。	導入 7分	共通指導
3 残雪に対する大造じいさんの心情が変わったことがどんな叙述から分かるか話し合う。 4 3場面までの情景描写から、大造じいさんの心情を捉える。 5 4場面の情景描写「らんまんと～」から、大造じいさんのどんな心情が分かるかを考え、交流する。 6 情景描写の効果についてまとめる。	・4場面 P236L1～を音読する。 ・直接的な表現も押さえていくが、情景描写「らんまんと～」からも分かりそうなことを確認する。 ・情景描写「P224L7 秋の日は～」 「P230L14 東の空が～」を提示する。 ・全体で「秋の日は～」について考える。 ◆①一つひとつの叙述だけで考えると心情を捉えられないので、前後の文脈をワークシートで補う。 ◆①自力の段階で考えが出ない時のために、ヒントカードを準備する。 ◆②伝え合いは、似た考えや違う考えに気を付けながら聞き、納得した考えはメモするように指示する。	展開 30分	直接指導 間接指導 直接指導
7 振り返りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">・今日は、情景描写に気を付けて読んだ。一つの情景描写に様々な心情が表れていることが分かり、大造じいさんの残雪に対する心情をより深く読むことができたと思う。</div> 8 次時の学習内容を知る。	・「何に気を付けて読んだか」「どんな学びがあったか」という観点で振り返るよう指示する。 ・次時は、好きな情景描写を選んで朗読することを確認する。	終末 8分	共通指導

(3) 板書計画

物語のみりよくを伝える情景描写辞典を作ろう

大造じいさんとガン 椋 鳩十

課題 (大造じいさんの心情の変化が分かる情景描写を見つけ、その効果を考えよう。)

見通し 心情の変化が分かる叙述：「らんまん」と

情景描写

解決

○初め：残雪がいまましい。しとめたい。

「秋の日が、美しくかがやいていました。」
・きつとうまくいくぞ。↑ よゆう・自信

「東の空が真っ赤に燃えて、朝が来ました。」
・絶対にしとめてやる。↑ 本気・必死

○山場：残雪の、仲間を助ける
すがたにむねを打たれる。

変化

「らんまんとさいたスモモの花が、その羽にふれて、雪のように清らかに、はらはらと散りました。」

・残雪が元気になってよかった。
・気持ちがすっきりしている。
・お別れは少しさびしいな。

○情景描写の効果は？

・ないと、心情があまり伝わってこない。
・心情をそのまま書くより、いろいろ想像できる。

ふりかえり

P236.237 の挿絵